



1873年(明治6年)創刊
 発行所
 信濃毎日新聞社
 長野本社
 〒380-8546 長野市南町765-7番地
 電話(026) 受付236-3000
 編集236-3111 販売236-3310
 マーケティング(広告)236-3333
 松本本社
 〒390-8555 松本市中央2丁目20番2号
 電話(0263) 代案32-1200
 報道32-2830 販売32-2850
 営業(広告)32-2860
 ©信濃毎日新聞社2024年

通常の紙面を包む
 特別紙面です。開いてご覧ください。



「りんごって、昔は赤かったんだって」

気づけばりんごの木の下には女の子がいて、僕にそう話しかけていた。

この木が変わってしまったのは…温暖化が急激に進んでからだという。

「赤いらんごなんて想像もできないけど」

僕が知っているりんごは妙に白っぽい色をして、小さくて貧相なものだけだ。

「でも、また赤くなるかもしれない」

女の子は木を見上げながらそうつぶやいた。

「みんなが変わればね」そして僕のほうを向く。

「君が、変わればね」

「…僕が？」

女の子の瞳は、笑っているようにも、困っているようにも見えた。

「また来るよ、2カ月後に」

彼女の髪が風になびく。

「どう変わっているか、一緒に見よう」

風がふわっと吹くと、

彼女は現れたときと同じぐらい突然、姿を消した。

2カ月後…？

僕は青い葉だけがざわめくりんごの木を見上げた。

2カ月後の物語を変えられるのは、あなたです。

2人が見上げたこの木に、

鮮やかなりんごを実らせてくれませんか。

あなたのやさしいアクションが、この物語のエンディングを変えられます。つづきは、2カ月後の紙面で。

参加方法

01 スマホのカメラでQRコードを読み込む



02 環境を守るためにあなたにできる行動を投稿してください

例) 食べ残しをしない！
エコドライブを心掛ける！ etc

03 あなたの投稿で木にりんごが1つ実ります

